

平成27年 第10回

教育委員会定例会会議録

平成27年10月21日

中央区教育委員会

平成27年第10回教育委員会定例会会議録

開会日時 平成27年10月21日(水) 午後2時00分

場 所 中央区役所6階会議室

出席委員 中央区教育委員会教育長 島田勝敏
委 員 松川昭義
委 員 窪木登志子
委 員 竹田圭吾
委 員 鈴木ゆか

説明のために出席した事務局職員

次 長 坂田直昭
庶務課長 高橋和義
副 参 事 斎藤公一
学務課長 伊藤孝志
指導室長 佐藤 太
副 参 事 吉野達雄
統括指導主事 柄澤武志
統括指導主事 丸山順子
図書文化財課長 俣野修一

説明のために出席した区長部局職員

文化・生涯学習課長 吉原利明
スポーツ課長 森下康浩

書 記 中央区教育委員会事務局

教育行政推進係長 鷺頭隆介
教育行政推進係員 原田千恵

開 議 午後2時00分島田教育長開会宣言

会議規則第30条による署名委員

教育長 島田勝敏
委 員 鈴木ゆか

- 日程第1 議案第48号
中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務
災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼について
- 日程第2 報告事項
各課事業報告について

教育長 ただいまから、平成27年第10回教育委員会定例会を開会いたします。
それでは、本日の会議録の署名委員のご指名をさせていただきます。本日は、鈴木委員、よろしくお願いいたします。
それでは、本日の日程に入ります。日程第1、議案第48号を議題といたします。

議案第48号、書記の朗読をお願いします。

(書記朗読)

教育長 それでは、次長から提案説明をお願いします。

次長 議案第48号「中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼」について、提案説明。

教育長 ありがとうございました。ただいまの説明について、ご質問等ございましたら、よろしくお願いいたします。よろしゅうございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 それでは、ご質問等もないようでございますので、本案を可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ありがとうございます。ご異議ないものと認めます。

よって、議案第48号は原案のとおり可決されました。

それでは、次に、日程第2、報告事項のうち(1)について報告を願います。

次長 「平成27年第三回区議会定例会(9月議会)一般質問(概要)」について、資料1により報告。

教育長 ただいま第三回区議会定例会の一般質問の概要についてご報告を申し上げました。質問がございましたら、よろしくお願いいたします。

松川委員 これは議会のやりとりなので、私からあまり細かいことはお聞きしませんけれども、2つお聞きしたいと思います。

「本の森ちゅうおう」については私も非常に興味を持っていて、この委員会でもたびたびお伺いしていると思いますけれども、区長の答弁の中で「公共施設の適正配置などを考慮して」とのことですけれども、「本の森ちゅうおう」の場合はいろいろな施設が入ってと思いますので、そのようなところを見直すということも入っているのでしょうか。

図書文化財課長 平成25年度の入札不調の影響で、「本の森ちゅうおう」の計画自体はストップしておりますが、その計画の中身については、図書館を核に、郷土資料ですとか、敬老館、文化・国際交流機能ですとか、そういったものを複合的に集約した施設として計画をしてきたものでございます。

今回、入札不調となりました大きな要因が、そういった施設自体の規模が大きかったのではないかということもございました。当時、予算要求ベースでは92億円程度を想定しておりましたが、それでも入札不調でしたので、場合によってはその規模や施設のあり方についても検討の中身に入っております。近隣の公共施設の再度の配置や全体の計画については、企画部で再度仕切り直して計画しますが、こちらに記載のとおり、公共施設の適正配置も検討内容であるということでございます。

松川委員 もう一つ。一校一国運動ですけれども、初年度だから特定の国・地域に絞り込まないで広くやっていくということですが、具体的な取組があれば、教えていただきたいと思えます。

指導室長 今年度、初年度の取組として、広くいろいろな国のことを調べるという中でも、既に幾つかの国を指定して調べているところでございます。例えばインドです。これは去年、インドの首相がある小学校に来られたことがきっかけとなって選んでおります。また、オーストラリアです。これは中央区がサザランド市と姉妹都市を結んでおりますことから取り組んでおります。あるいはボランティアを契機として、カンボジアや東南アジアの国々などとの交流を考えている学校もあります。あと、区内に大使館がございますサモアを応援していこうとする学校がございます。

以上でございます。

教育長 よろしいですか。

松川委員 はい。

教育長 ほかの委員の方、いかがでございましょうか。よろしゅうございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 それでは、ほかにご質問もないということですので、それでは、第2についてご報告をお願いします。

庶務課長 「平成27年度特別区人事委員会勧告等概要」について、資料2により報告。

教育長 特別区人事委員会勧告につきましては、現在、23区統一交渉で組合と交渉しておりまして、妥結次第、また教育委員会で審議いただいて、議会に条例議案を提出するという手順になっております。

人事委員会勧告の概要についてご質問等ございますでしょうか。よろしゅうございますか。

(「なし」の声あり)

教育長 ありがとうございます。

それでは、報告の第3について、報告を願います。

副参事(教育制度・特命担当) 「八重洲二丁目1地区市街地再開発事業の都市計画決定」について、資料

3により報告。

教育長 ありがとうございます。

ただいまの八重洲二丁目1地区の都市計画決定について、ご質問等ございましたらよろしくお願ひいたします。

窪木委員 教えていただきたいのですけれども、2枚目となりますが、緑色の都市計画決定が9月18日に告示された訳ですが、ご説明の中で「計画の輪郭（区域、特区貢献内容、容積率等）が決まること」とありますが、この特区貢献内容は、本件の都市計画の中では、小学校の教育機能なども貢献内容の中に入っていたのでしょうか。

副参事（教育制度・特命担当） 資料の1枚目にお戻りいただけますでしょうか。都市再生への貢献ということで、ここのメインとしていますのが、駅前広場を補完するバスターミナルの整備と歩行者空間の改善による交通結節機能の強化、それから、外国人来訪者の利便性を高める国際競争力の強化や防災機能の強化等々、ここに記載されているものが実際には貢献内容と言われているもので、小学校につきましては、一権利者として本区が関わっているという状況となっております。

窪木委員 わかりました。

教育長 ありがとうございます。

ほかにご質問等ございますでしょうか。

竹田委員 これは、オフィスビルであるとか、宿泊施設と書いてあるのはホテルだと思えますが、店舗等々が用途のところに入っていますけれども、こういった形で、多様な民間の施設が用途に入った建物の中で公立の小学校があるということについての、モデル・前例はあるのでしょうか。

副参事（教育制度・特命担当） 公立小学校では日本全国で例がないということでございます。大学あるいは高校などは、地方の複合ビルの中に入っているという事例はあると聞いております。

以上でございます。

竹田委員 今の時点であまり細かいことを言っても仕方がないですけれども、具体的に前例がないことができるのか。教育環境の確保というのはその都度検討する点があるかと思えます。また教育委員会でお話を伺いたいと思えますので、よろしくお願ひします。

教育長 またぜひ、ご報告をさせていただきます。

続きまして、報告4についてお願ひします。

指導室長 「平成27年度学習力サポートテストの結果に基づく授業改善に向けた取組」について、資料4により報告。

教育長 ありがとうございます。ただいまの学習力サポートテストの結果に基づく授業改善につきまして、ご質問等、よろしくお願ひいたします。

- 鈴木委員
指導室長 この結果の改善の方向性という部分は、業者が出してくるのでしょうか。
 これは、中央区の平均的な状況が指導室に送られてまいります。各学校の結果は各学校に送られます。全体の傾向は、指導室で統括指導主事や指導主事が分析をしてまとめております。
- 鈴木委員
窪木委員 ありがとうございます。
 今のご報告を聞いておまして、理科がなかなか難しく、もう少し平均に追いついてほしいと思うところです。毎年問題も違うので、単純には比べられないと思いますが、去年と比べてみて、全国平均との差が開いているのか、それとも縮まりつつあるのか、感想めいたものでも結構ですので、教えてください。
- 指導室長 昨年度の状況と同様に、学年が上がっていくと差が開くという傾向があります。それは、昨年度のデータも比較しながら、今年度もデータ分析をしておりますが、開いている、縮まっている訳ではなくて同様の傾向がありますので、まだ授業の改善中であるということだと存じます。
- 窪木委員 もう一つの質問は、学年は去年より1学年ずつ上になる訳ですがけれども、例えば第2学年で比較したときに、その全国平均との差は開いているのか、どうなのでしょう。例えば、中学校の1学年で比較したとき、去年の1学年の成績と今年度の1学年の成績はどのようになっていますか。特に理科について教えてください。
- 指導室長 昨年も約4.4ポイント平均よりも下がっておりますが、今年も同様に中学1年生は4.4ポイント平均よりも下がっております。
- 窪木委員
竹田委員 ありがとうございます。
 同じ理科のことで恐縮ですが、ピンポイントで小学校6年では生命、地球について10ポイント以上、4年生では物質・エネルギーで5ポイント以上、中学1年生では動物・植物で5ポイント以上、中学3年生は、物質と電気が10ポイント以上差があるとのことですが、中学の動物・植物、自然関係などは教科書採択のときにも話が出ましたけれども、3年生の物質や電気といったピンポイントで数値が出ている分野が弱いのは今回だけの傾向ですか。それとも、どれぐらい継続してこの分野が弱いとお考えですか。印象で結構ですのでお願いします。
- 指導室長 2年間このテストをしておりますけれども、昨年も私が分析した際に、動物・植物といった生き物についての部分は弱かった印象があります。あとは、中学校における電気や磁界の分野で、実験を伴う部分は非常に弱かったという点は同じ傾向があるととらえております。
 ただ、今回の調査において、小学校では全国よりも理科が特に低いということではありませんでした。しかし、中学校3年生では、国より低かったの

で、中学校のほうが傾向としては理科に課題があるのではないかと考えております。分野的にも同様の状態です。

竹田委員 テストに参加している学校のレベルの問題もあるとは思いますが、もし、中学3年で物質の成り立ちが平均を下回っている状況で高校に上がる子が多いとすれば、それなりに深刻に受けとめた方がよいのではないかと思いますので、よろしくお願いします。

指導室長 深刻に受けとめなければならぬことですので、校長会や研修会で伝えていくだけではなく、中学校の場合は、毎月1回、理科の教員が集まる教育研究会という会合でこの状況を伝えて、教員同士で同じ意識を持ちながら授業を変えていく仕組みをつくって改善していきたいと考えております。

松川委員 理数教育ということで、我々は早稲田大学と協定を結んでいますけれども、何かアドバイスをいただくという考えはありますか。

副参事(教育政策・特命担当) 早稲田大学と理数教育に関する協定を結んでおりまして、現在、パイロット校である城東小学校を中心に理数教育を展開しております。来年度以降につきましても、中学校やパイロット校以外の小学校で実施できることは何か検討しているところでございます。また、今回の学力テストの結果等も持ち寄りながら、来年度の取り組みを検討していきたいと考えております。11月に打合せがありますので、そこで話題に出したいと考えております。

教育長 ありがとうございます。

それでは、ご質問もいただきましたので、報告(5)について報告をお願いします。

副参事(教育政策・特命担当) 「平成27年度オーストラリア中学生受入れの結果」について、資料5により報告。

教育長 ありがとうございます。オーストラリア中学生受け入れの結果は以上でございませう。何かございませうでしょうか。

松川委員 教育委員室には、サザランドからのお土産がいろいろと飾ってありますが、本区からはどのようなものをお土産としているのでしょうか。

副参事(教育政策・特命担当) 年によって異なりますが、今年は中学生には漆塗りのボールペン、姉妹都市委員会の引率者の方には漆器のグラスをお贈りしております。

以上です。

竹田委員 東京タワーとスカイツリーの両方に行ったり、佐倉の国立歴史民族博物館に行ったりと、なかなかユニークでよろしいのではないかと思います。訪問先は、先方の希望を伺って決定しているのでしょうか。

副参事(教育政策・特命担当) 当然先方のご希望は伺っておりますが、旅行会社に委託しておりますので、最終的には先方のご希望を踏まえた上での提案を受けて決定しております。そのため、毎年訪問する場所は若干変わっております。

竹田委員 わかりました。ありがとうございます。

窪木委員 何度か話題に出ていましたけれど、常盤小学校との交流活動はどのようなものだったのでしょうか。

副参事 (教育政策・特命担当) 7名を各学年担当にいたしまして、常盤小学校の子どもたちが英語でいろいろな質問をしたり、英語を使って遊ぶといった交流が中心でございます。また、休み時間に一緒に遊ぶといったことも実施しております。

以上です。

窪木委員 小学生からも質問が出て、それに中学生が答えるというコミュニケーションができたのでしょうか。

副参事 (教育政策・特命担当) 現在、常盤小学校は国際教育のパイロット校でありますので、子どもたちは、1年生を含めてかなり英語でのコミュニケーション力が上がってきておりますから、そういった点ではコミュニケーションのレベルが高く、きちんと会話になっております。会話の中身は「好きな色は何ですか」ですとか「好きな食べ物は何か」といったことですが、きちんと英語でコミュニケーションがとれていました。

窪木委員 ありがとうございます。

教育長 ありがとうございます。ほかによろしゅうございましょうか。

それでは、報告(6)について、よろしく願いいたします。

文化・生涯学習課長 「平成28年新年こども羽根つき大会(第60回)の実施」について、資料6により報告。

教育長 ありがとうございます。来年1月9日ですので、よろしく願いします。何かご質問ございませんか。

それでは、報告(7)について、お願いいたします。

スポーツ課長 「第27回「区民スポーツの日」の実施結果」について、資料7により報告。

教育長 ありがとうございます。10月12日のスポーツの日の実施結果でございます。よろしゅうございましょうか。

それでは、最後の報告(8)でございます。区長への手紙について、それぞれ各課長からご報告をお願い申し上げます。

学務課長 「意見・要望」の3件目について、資料8により説明。

図書文化財課長 「意見・要望」の1件目から2件目までについて、資料8により説明。

教育長 8月は3件でございます。何かご質問はございますでしょうか。

松川委員 この間たまたま、プラネタリウムをのぞいたのですが、フロアが暗いと感じたのですが、もう少し入りやすくなるような改善の余地はありますか。

図書文化財課長 ご指摘の点につきましては、今後、改修等があった際に反映させるようにしたいと存じます。

教育長 その辺りはまたご相談させていただいて、できるだけ入りやすいような取組をしたいと存じます。

それでは、これで本日の日程は終了いたしました。委員の方から何かご意見等ございますでしょうか。

松川委員 新聞やテレビで報道されていますが、米国の非営利団体であるワールド・モニュメント財団が、築地の建築群を危機遺産に登録したということですが、これはどういったことなのでしょう。

図書文化財課長 実は、この申請につきましては、近代建築物調査を委託しました方が、ワールド・モニュメント財団に申請をしたということでございます。そのことにつきまして、私どもは初耳でございましたので、この報道等を受けまして、現在、その内容について調査中でございます。詳細につきましては、大変申し訳ありませんが、私どもも現時点では把握をしていない状況でございます。

松川委員 私も築地のまちなみの写真を見て、ほかにも中央区内には、いろいろと該当するものがあるのではないかと考えましたが、いかがですか。

図書文化財課長 区内には、今回築地の件で取り上げられました、いわゆる看板建築ですとか、町屋型の住居は非常に地域性があるといえますか、個性のあるまちなみだと考えております。また、銀座や日本橋の一部のビル建築といった、非常に特徴のあるものが点在してございます。

また、月島におきましては、長屋といったものが非常に特徴のある建造物と考えておりまして、中央区全域におきまして、こういった建造物はそれぞれの地域で非常に個性のある建築物群だと考えてございます。

以上でございます。

松川委員 今回のような指定と、中央区が進めていこうとする再開発に関わるいろいろな問題との関連性が、今後、どのように出てくるのかということが気になります。その辺りをお聞きしたいです。

図書文化財課長 この報道を受けまして、当然中央区内のまちづくりの分野と大きく関わる分野でもあると思いましたが、所管である都市整備部に、開発状況について確認したところでございます。今回の報道にありました地域につきましては、現時点では区として再開発事業等を推進していく計画ではないことを確認したところでございますが、築地市場移転等の影響を受けて、これらの個々の建造物を所有されている方のご意向や保存に対する考え方によりましては、方向性を変えることもございます。

教育長 よろしいでしょうか。それでは、これで、本日の定例会は閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

午後2時59分 教育長閉会宣言

署名委員